議会だより

―条例の制定、一部改正案など　可決―

平成25年第4回定例議会は、12月4日招集され、11日までの会期で開催されました。

本定例会では、5名の議員が町政について一般質問等をしました。

なお、可決承認等された案件の大要は次のとおりです。

条例案件

◆吉野町地域の元気臨時交付金基金条例を制定することについて　（可決）

国から交付される地域の元気臨時交付金の対象となる事業の円滑な実施に資するための新たな基金を創設するため、条例制定を行うものです。

◆消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて　（可決）

平成26年4月1日から地方税法等の改正により、消費税率及び地方税率が引き上げられることに伴い、吉野町のこれらに関係する使用料等の表示方法を改めるため、条例制定を行うものです。

◆吉野町税条例の一部を改正することについて　（可決）

地方税法、奈良県税条例の一部が改正されたことにより、条例の一部が改められました。

◆吉野町税外収入に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例の一部を改正することについて　（可決）

吉野町税条例の督促手数料及び延滞金の徴収等に関する規定が改正されたことにより、条例の一部が改められました。

◆吉野町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正することについて　（可決）

◆吉野町介護保険条例の一部を改正することについて（可決）

前記の2議案については、地方税法の改正により、延滞金等の改正が必要となったことにより、条例の一部が改められました。

予算案件

◆平成25年度吉野町水道事業特別会計資本金の減少について　（可決）

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図る関係法律の整備に関する法律の施行により、簡易水道総合整備事業に係る有形固定資産の取得に伴い交付された補助金等の勘定科目を変更する必要があり、資本金21億4、544万7、498円のうち2億4、361万7、303円を資本剰余金に振り替えられました。

◆平成25年度吉野町一般会計補正予算（案）第4号について　（可決）

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1億5、281万6千円を追加し、総額55億8、968万4千円となりました。

主なものは、人事異動等に伴う人件費の調整、財政調整基金積立金、吉野町地域の元気臨時交付金積立金、左曽ゴルフ場跡境界確定委託料、庁用備品費、後期高齢者医療事務費、治山事業工事費、吉野・天川・十津川連携観光協議会負担金、町道維持補修事業費、町道橋梁設計委託料、重要文化財維持補修補助金、台風等による災害復旧工事費等の補正です。

◆平成25年度吉野町簡易水道事業特別会計補正予算（案）第3号について　（可決）

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1、450万円を追加し、総額4億1、538万3千円となりました。

主なものは、吉野山簡易水道基金積立金、国栖及び吉野第一簡易水道施設の落雷による修繕費の増額補正です。

その他の案件

◆奈良県市町村総合事務組合を組織する市町村等の変更について　（可決）

◆奈良県市町村総合事務組合の規約の変更について（可決）

前記の2案については、奈良県広域消防組合が設立されることに伴い、奈良県市町村総合事務組合を組織するうちの西和、宇陀広域、中吉野広域、香芝・広陵消防組合が組織する組合でなくなるなどの変更が行われたことにより、規約等が改められました。

◆その他

議員派遣について、各委員会の所管事項に関する閉会中の継続審査について可決されました。

意見書

◆安心して介護が受けられるために介護の拡充を求める意見書の提出について　（可決）

提出議員　薮坂眞佐　議員
賛成議員　浜田賢治　議員

◆特定秘密保護法の撤廃を求める意見書の提出について（可決）

提出議員　薮坂眞佐　議員
賛成議員　大村　陽　議員

要望等

◆社会福祉法人太陽の村　理事長　辻村洋子さんからの「特別養護老人ホーム柳光の施設整備に係るご協力の要望」　（継続審査）

一般質問

次のとおり一般質問が行われました。

◆薮坂 眞佐 議員から
- 高齢者の健康を守る国保税の引き下げについて
- 防災（減災）対策強化と町民が主人公の自主防災組織支援を

◆辻本 茂 議員から
- 観光振興について
- 防災体制について

◆中井 章太 議員から
- 次世代に向けての地域戦略と戦術について
- 木材のヘリ集材の現況を踏まえた木材産業について

◆上滝 義平 議員から
- これからの吉野町の為に

緊急質問

◆大村　陽 議員から
- 町の財務について
- 水道について

それぞれ質問が行われ、町長及び関係参事等が答弁を行いました。